

☆ Aさん 相模原市在住 60代 女性

2年前から股関節が不調で、現在も総合病院へ週1回リハビリに通院している。  
家事中などは辛く、じっとしていれば治る。  
どのタイミングで手術が必要なのか知りたい。

アドバイスとして

痛みのある股関節を守ろうとすると、他に支障が出てくる事もあるので、  
あまり悪い状態になる前に手術することを勧める。  
手術のタイミングは家庭の事情も考慮し、自分で決める事。

☆ Bさん 厚木市在住 60代 女性

5年前に片足を人工関節にし、術後は反対の膝にも負担がかかるようになり  
もう片方も人工関節にした。  
病院で教わったりリハビリをしているが思うように良くなるらない。

☆ Cさん 鎌倉市在住 50代 女性

両側とも悪く脚長差もある。両側同時人工関節手術をやりたいが  
悩んでいる。  
術後のリハビリの事を聞きたい。

アドバイスとして

両側同時手術をやっているのは、東京のN病院や神奈川のZ病院が可能。  
だが健康状態によっては直前で片足だけになることもある。  
術後の状態や病院の方針によっても制限が違うので、ご自身が退院後  
どのような生活を送りたいか理解してくれる医師を、選んだ方が  
いいと思う。医師との信頼関係を作る事も必要だとお話した。

☆ Dさん 横浜市在住 70代 男性

左足未手術。1年半前から神奈川のR病院に受診。  
現在、大きな進行もなくリハビリの効果があるのではと思っている。  
薬の服用や杖をつくほどの痛みはない。歩きすぎないようになど  
自身で気を付けている。

アドバイスとして

そのまま今の状態を維持できるように続けて下さい。

☆ Eさん 横浜市在住 50代 女性

両側悪く未手術。膝や腰にも痛みがある。市内のH病気の情報があつたらと思いで参加した。貯血の回数、両側同時人工関節手術の事を聞きたい。

アドバイスとして

貯血は1日に400cc。H病院の情報は直接病院に電話して

腰や膝も診てもらえるか聞いてみるのもいいと思う。

両側同時の手術は一概に良い悪いは判断出来ない。

全体の健康状態を見て総合的に考える事も必要。

信頼できる先生がいるなら、複数の病院へ行かない方がいいのでは余計に悩むことになるのではとお話した。

☆ Fさん 厚木市在住 50代 女性

26歳と31歳の時にRAO(寛骨臼回転骨切術)の手術を受けた。

現在は両側にいたみがあり、8月に手術の予約をしている。

痛みで生活を制限されたくないなので、手術を決断した。

アドバイスとして

入院費用の説明と、リハビリの大切さや雨天時の両杖での

外出方法などを説明した。

☆ Gさん 厚木市在住 80代 女性

3年前に右足人工関節置換術を受けた。人工にする前に狭窄症の手術も受けた。

主治医の指示を守り、無理のない生活をしている。

アドバイスとして

日々努力されているので、今の生活スタイルを続けて欲しい。

☆ Hさん 厚木市在住 70代 女性

左側未手術 腰部脊柱管狭窄症もある。

K病院のK先生とS病院に受診したが、どこで手術するか迷っている。

狭窄症があり痛み止めを服用している為か、股関節の痛みは緩和されていると思う。

薬剤師と相談しながら減薬し、痛みの度合いを確かめ

今後手術するかを真剣に考えている。S病院は先生を指名出来ない

ところが心配である。

アドバイスとして

家族のアドバイスや意見も大事だが、手術を受けるのはご自身。  
病院や先生を選ぶのは誰でも難しい。病院には医療相談室があるので  
その旨相談することも可能。

まずは病院を決め、先生との信頼関係を築いてから手術を  
する事をお勧めした。

☆ Iさん 厚木市在住 60代 女性

右側内反骨切り術 現在、両側変形性股関節症で手術予定。  
外反母趾もある。  
色々と情報を聞きたい

アドバイスとして

特になし

担当：和智・若林・永塚・林